

校区数珠つなぎ

～わたしたちのまちとんだばやし～

問い合わせ 教育指導室 (内線356)

新堂小学校区

新堂小学校は、富田林市で6番目にできた小学校です。
今年で創立146年になります。



昭和29年ごろの新堂小学校

昔



現在の新堂小学校
(令和2年6月の在籍児童数323人)

今



石川河川敷の桜並木



はたけだ
畑ヶ田遺跡

畑ヶ田遺跡では、古墳時代後期の竪穴住居の他に、多量の土師器や須恵器が見つかっています。



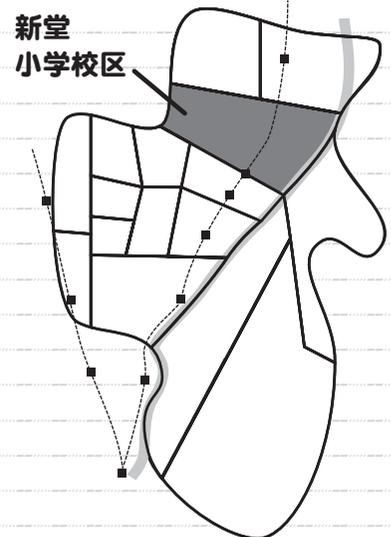
新堂廃寺跡

新堂廃寺跡は、飛鳥時代前半に建てられた古代寺院跡です。



オガンジ池
かわらかまあと
瓦窯跡

緑ヶ丘町のオガンジ池の東北にある半地下式無段登窯で、白鳳時代から天平時代にかけて使われていました。



子ども・学校・地域じまん



新堂小学校 学校長より

新堂小学校は、子どもたち一人一人に寄り添った教育活動が特徴です。地域と学校が、子どもたちを真ん中に置き、しっかりと手をつないでいます。

見守り活動の皆さんとの交流会

朝一番の子どもたちの「おはようございます！」の声が、私たちに一日のパワーを注入してくれます。子どもたちの笑顔を守るため、がんばります。



タグラグビー

新堂小学校では、十数年前からタグラグビーに取り組んでいます。毎年、大阪府の大会に出場して好成績をあげ、近畿大会にも出場したことがある、大阪の強豪校の一つです。

一つのボールをみんなでつないでトライを奪う、そんなラグビーの面白さにはまっています。

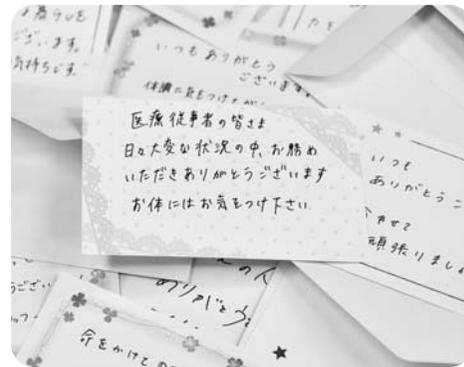
Pick up!



5月後半より、市内小・中学校で分散登校が始まり、5月28日、葛城中学校では、給食の無償提供が実施されました。生徒らは久しぶりに会う友達と距離を取りつつも楽しい給食の時間を過ごしていました。



6月上旬、市内の保育園、幼稚園、小・中学校の花壇などに市緑化協会が夏の草花配布とともに「コロナを乗り越えよう」などのメッセージが書かれた看板を設置しました。



6月17日、株式会社オゼキ様より、市民生活を支える医療・介護・障がい福祉関係などの方々に対する、手書きの応援メッセージが約500枚届けられ、市を通じて各所にお渡ししました。



6月5日、二口 勝之さんが瑞宝双光章（消防功労）受章の報告に、市役所を訪れました。



6月中旬、富田林寺内町の民家の軒先などに、瑞々しいアジサイの花が並べられ、歴史的な街並みを風流に彩っていました。



6月7日、喜志町の田んぼで、奇跡の復興米の田植えが実施されました。参加した子どもたちは、一つ一つ心を込めて苗を植えていました。

市長
コラム

東西奔走

吉村 善美



市民の皆さま、事業者の皆さまには、まずもって新型コロナウイルス感染拡大防止に対しまして、長期にわたり多大なご協力をいただいておりますことに対し、深くお礼申し上げます。また、長引く自粛生活で健康管理が難しい中、夏を迎え、気温も上昇しております。どうぞ熱中症や食中毒には、十分お気をつけください。

さて、本市では、新たな新型コロナウイルス感染症対策として、「子どものオンラインでの学びの支援」をするため、国の「GIGAスクール構想(GIGA = Global and Innovation Gateway for All)」による小・中学生に一人一台のタブレット端末を用意するなどのICT環境の整備を今年度に前倒して実施することや、感染拡大局面に備え、民間保育園や地域子育て支援拠点事業所への感染症対策備品の購入補

助なども予定しております。今後とも、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」なども活用しながら、市民の皆さまの暮らしの確保と地域経済の回復・前進をめざした支援策の検討を進めてまいります。

また過日、新型コロナウイルスの影響で中止になった春の選抜高校野球大会の出場校による交流試合が、阪神甲子園球場で8月に開催されることが発表され、久しぶりに明るい気持ちになりました。同時に、今回のコロナ危機において、未来を担う若者や子どもたちが新たな可能性を広げていけるよう、さまざまな機会を通して汗をかき、支えていくのが、私たち大人の責任であるとの思いを新たにいたしました。

今後とも、若者をはじめ全ての市民・事業者の皆さまとともに、心をつなげて、次なる感染拡大局面に備えつつ、富田林版「ともに生きる、新しい生活様式」を創ってまいります。どうぞ支援ご協力のほどお願い申し上げます。